

佐伯河川国道事務所 ホットニュース

佐伯河川国道事務所ホームページ
<http://www.qsr.mlit.go.jp/saiki/>

大分県高等学校教育研究会 (工業部会学科別研修会) が東九州道(佐伯～蒲江)で研修会!

8月18日(木)、大分県高等学校教育研究会【工業部会学科別研修会(土木系: **大分工業、中津工業、日田林工、佐伯鶴岡**)】の先生方16名が東九州道建設現場で夏休み中の研修会を行いました。

掘削中のトンネルを見せて欲しいという要望を受け、県境に近い葛原トンネル南新設工事現場で施工業者の協力のもと行いました。

冒頭、東九州自動車道概要説明の後、葛原トンネル南新設工事の概要説明、現在トンネル掘削の主流であるNATM工法の施工順序を模型を使って説明及び「覆工コンクリートの充填性、剥落及びひび割れ抑止に関する対策性向上」に関する技術提案の説明等の後、切羽まで行きNATM工法の施工状況を視察しました。

次に現場を移動し、蒲江IC予定地で完成パース図などで森崎地区に出来る「蒲江IC」の進捗状況の説明を行いました。

東九州自動車道の概要説明



NATM工法説明に用いた「模型」については、「あれを使って生徒に説明出来たら解り易い授業出来る」と感心を示されていました。今後掘削が完了すれば授業に貸出も可能とのことなので情報提供して行きたいと思います。

後日、お礼状が届き、「忙しい中、暑い中でのお世話に感謝致します。お陰をもちまして、大変素晴らしい現場を見させて頂き良い体験となりました。多くの教員が現場を知らない者ばかりで、今回の研修により、これからの学校授業にしっかりと活かしていきたいと考えています。」と記されていました。

これも後日談になりますが、当事務所職員がお世話になった先生方も4、5名お見えになっていたようです。

旧交を温める機会が今後、あればいいなと思います。

模型を用いたNATM工法の説明



切羽付近で施工状況を視察



これで2車線 大きいなあ!

好評いただいたNATM工法の模型



今後も佐伯・蒲江地域の発展に頑張ってください。

蒲江IC施工状況を視察



国土交通省九州地方整備局
 佐伯河川国道事務所 工務課
 〒876-0813 大分県佐伯市長島町4丁目14-14
 TEL : 0972-22-1880
 FAX : 0972-23-2726

国道57号(県境付近)と番匠川(番匠大橋付近)の
 ライブ映像が見られます

URL ⇒ <http://www.qsr.mlit.go.jp/saiki/>



佐伯河川国道事務所
 〒876-0813
 大分県佐伯市長島町4丁目14-14
 ☎0972-22-1880(代)

